

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 鈴茂器工株式会社

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小根田 育治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 鈴木 美奈子

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,767	20.7	230	45.0	232	45.0	138	54.9
24年3月期第1四半期	1,464	△4.7	158	14.6	160	12.9	89	19.9

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 137百万円 (51.1%) 24年3月期第1四半期 90百万円 (25.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	27.94	—
24年3月期第1四半期	18.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,604	6,195	81.5
24年3月期	7,560	6,132	81.1

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 6,195百万円 24年3月期 6,132百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	2.2	355	△7.5	355	△8.3	200	△8.2	40.32
通期	6,500	2.9	715	0.5	715	0.0	390	8.0	78.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	4,960,000 株	24年3月期	4,960,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	156 株	24年3月期	156 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	4,959,844 株	24年3月期1Q	4,959,844 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 継続企業の前提に関する注記	8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における経営環境につきましては、震災の復興需要や底堅い個人消費にも支えられ、景気の持ち直しの影響が続いているものの、欧州債務危機や円高の長期化などに加え、電力供給の制約などの懸念もあり、景気の先行きが依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、サプライチェーンの予想以上に早い回復により復興需要の影響が見られております。しかしながら、消費者の節約志向や低価格志向は依然として根強く、全般的にまだまだ厳しい状況下にあります。回転寿司の業界大手や寿司・弁当などの中食業界においては、店舗設備やシステムの改革、更には価値ある商品づくりなど、様々な経営管理努力により比較的堅調な業績で推移しております。

このような情勢の中、当社グループとしては、お客様の視点に立った当社製品の品質性能や使い勝手をよりご理解いただくために、当社独自の展示会「スズモフェア」は勿論のこと、西日本食品産業創造展やFOOMA JAPAN(フーマジャパン)などの展示会を計画どおり開催いたしました。

販売状況につきましては、競合他社との厳しい販売競争の中、店舗向け小型ロボットなどの主力製品を中心に、積極的な営業活動を展開いたしました。海外につきましては、円高の影響を受けながらも、アジア地域、ヨーロッパ地域を中心に営業展開をいたしました。子会社の株式会社セハージャパンにつきましては、アルコール系洗浄剤・除菌剤、新製品の消毒器「アルサット」などの拡販活動を積極的に展開いたしました。

このような結果、当第1四半期連結累計期間における売上高合計は17億67百万円(前年同期比20.7%増)となりました。また、利益につきましては、営業利益2億30百万円(前年同期比45.0%増)、経常利益は2億32百万円(前年同期比45.0%増)、四半期純利益は1億38百万円(前年同期比54.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(米飯加工機械関連事業)

米飯加工機械関連事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は16億44百万円(前年同期比21.6%増)、営業利益は2億29百万円(前年同期比33.0%増)となりました。

(衛生資材関連事業)

衛生資材関連事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億22百万円(前年同期比10.5%増)、営業利益3百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し76億4百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が53百万円減少した一方で、たな卸資産が67百万円、現金及び預金が16百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ18百万円減少し14億9百万円となりました。これは主に、未払法人税等が76百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ62百万円増加し61億95百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払74百万円により減少したこと、四半期純利益により1億38百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、平成24年5月15日公表時から変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,328,846	2,345,722
受取手形及び売掛金	1,027,631	973,890
たな卸資産	1,013,593	1,080,625
繰延税金資産	86,379	86,296
その他	30,185	36,454
貸倒引当金	△201	△148
流動資産合計	4,486,435	4,522,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,277,197	1,264,560
土地	983,856	983,856
その他(純額)	132,026	154,589
有形固定資産合計	2,393,080	2,403,006
無形固定資産		
のれん	7,462	5,596
その他	33,403	32,077
無形固定資産合計	40,865	37,674
投資その他の資産		
投資有価証券	353,099	351,611
繰延税金資産	140,644	141,419
その他	159,852	162,165
貸倒引当金	△13,903	△13,916
投資その他の資産合計	639,692	641,281
固定資産合計	3,073,638	3,081,962
資産合計	7,560,073	7,604,802
負債の部		
流動負債		
買掛金	357,873	324,884
短期借入金	20,000	16,000
未払法人税等	179,134	102,581
賞与引当金	121,824	105,832
その他	300,946	397,279
流動負債合計	979,779	946,577
固定負債		
退職給付引当金	306,357	310,546
役員退職慰労引当金	9,358	10,058
その他	132,064	142,341
固定負債合計	447,781	462,946
負債合計	1,427,560	1,409,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	571,200	571,200
資本剰余金	399,850	399,850
利益剰余金	5,139,793	5,203,959
自己株式	△89	△89
株主資本合計	6,110,754	6,174,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,759	20,358
その他の包括利益累計額合計	21,759	20,358
純資産合計	6,132,513	6,195,278
負債純資産合計	7,560,073	7,604,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,464,025	1,767,698
売上原価	780,380	995,842
売上総利益	683,644	771,855
販売費及び一般管理費	524,914	541,652
営業利益	158,729	230,202
営業外収益		
受取利息	1,025	860
受取配当金	1,152	1,174
その他	624	1,761
営業外収益合計	2,802	3,796
営業外費用		
支払利息	82	195
手形売却損	113	80
売上割引	711	873
その他	2	4
営業外費用合計	909	1,154
経常利益	160,622	232,844
特別損失		
有形固定資産除却損	2	21
災害による損失	2,682	—
特別損失合計	2,684	21
税金等調整前四半期純利益	157,937	232,822
法人税等	68,492	94,259
少数株主損益調整前四半期純利益	89,445	138,563
四半期純利益	89,445	138,563

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	89,445	138,563
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,332	△1,400
その他の包括利益合計	1,332	△1,400
四半期包括利益	90,778	137,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,778	137,163

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。